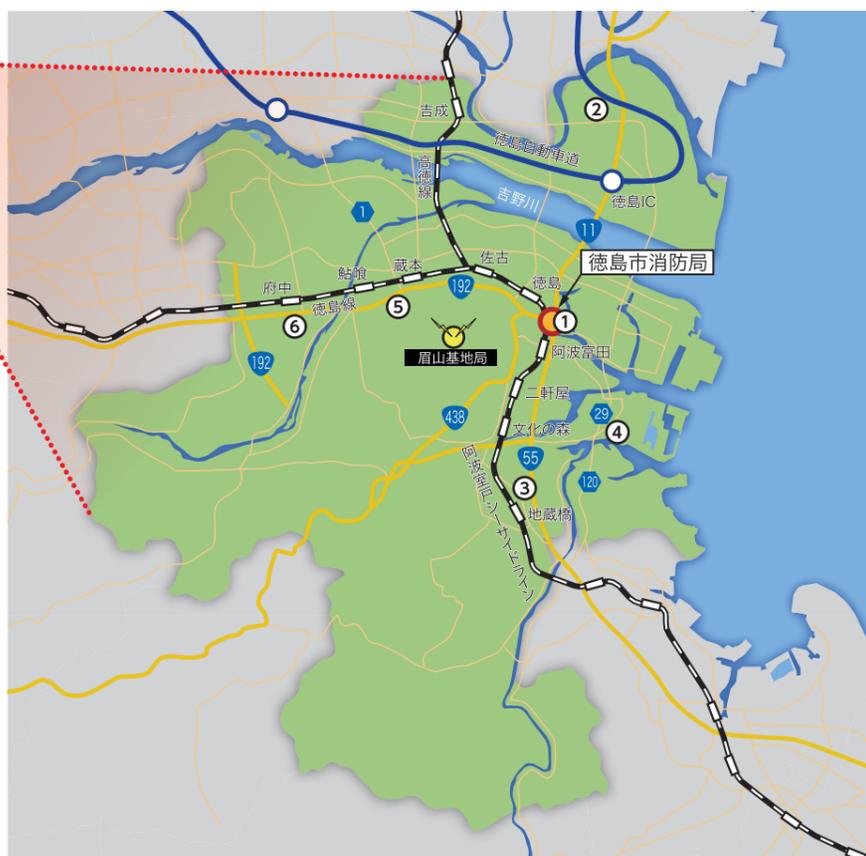


徳島市消防局の管轄区域



- 凡例
- 消防局
 - 署所
 - 無線基地局



徳島市消防局

〒770-0855 徳島市新蔵町1丁目88番地
TEL. 088-656-1190 FAX.088-656-1201

- | | | |
|-------------|----------------------------|-------------------|
| ① 東消防署 | 〒770-0855 徳島市新蔵町1丁目88番地 | TEL. 088-656-1195 |
| ② 東消防署川内分署 | 〒771-0131 徳島市川内町大松517番地の2 | TEL. 088-665-4072 |
| ③ 東消防署勝占分署 | 〒770-8024 徳島市西須賀町下中須29番地の7 | TEL. 088-669-3700 |
| ④ 東消防署津田出張所 | 〒770-8003 徳島市津田本町3丁目1番57号 | TEL. 088-663-4233 |
| ⑤ 西消防署 | 〒770-0044 徳島市庄町1丁目76番地の3 | TEL. 088-631-0119 |
| ⑥ 西消防署国府出張所 | 〒779-3122 徳島市国府町府中59番地の4 | TEL. 088-642-7077 |



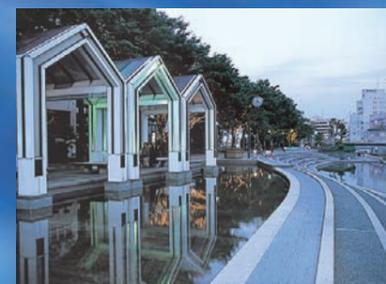
火災・同報無線情報問い合わせ電話
火災や救助など管内で発生している災害情報は、
災害案内テレホンサービスでお知らせしています。

0180-998-911

FAX 119 : 088-652-0119

〔施工〕 ネットスアイ・三笠 建設工事共同企業体
NEC ネットスアイ株式会社 四国支店
三笠電機株式会社

〒760-0008 香川県高松市中野町29-2(高松パークビル) TEL: 087-831-9611
〒770-0939 徳島県徳島市かちどき橋4丁目5番地2号 TEL: 088-654-8227



高機能消防指令センターシステム
消防救急デジタル無線システム

徳島市消防局

「心おどる水都・とくしま」の実現を目指して 徳島市民の生命・財産を守る最先端の指令・無線システム

ごあいさつ



徳島市長
原 秀樹

今世紀前半にも発生が予測されている南海トラフ巨大地震をはじめ、毎年のように被害をもたらす台風や日常的に発生する火災・事故などに対し、迅速かつ確に対応することが求められています。

こうしたことから本市は、市民の生命や財産を守り抜くため、防災対策の強化や消防・救急体制の充実により総合的な危機管理体制を整えとともに、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを展開しています。

その取り組みのひとつとして、消防活動の効果的な運用を図るため、平成25年度から消防救急無線のデジタル化に着手し、最新のICT技術に対応した「高機能消防指令センター」の整備を進めてまいりました。

新たな消防緊急情報システムは、大規模災害発生時には、同時通報への対応能力が向上するとともに、消防救急無線のデジタル化により、迅速で確実な情報伝達が可能となることから、通常の災害対応はもとより、大規模災害発生時にも大きな威力を発揮するものと確信しております。

今後とも、「安全で安心なまちづくり」のため、この高機能消防指令センターを防災拠点の要として、さらなる防災体制の充実強化を推進してまいりますので、市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成28年2月吉日



高機能消防指令センターシステム・消防救急デジタル無線システムの特長

1

119番受付体制の対応強化

NTT加入電話からの119番通報にも対応した統合型位置情報システムにより、災害発生地点の素早い特定が行えます。また聴覚や言語に障害のある災害時要援護者の安全確保を図るため、携帯電話などによる受付に対応するシステムを整備、受付体制の対応強化を図りました。

2

現場到着までのさらなる時間短縮

GPS機能を活用し、各車両の位置、状況を瞬時に把握。自動出動指定装置と連携して、災害地点や規模から最適な部隊を自動選別し、より迅速な出動指令が行えるようになりました。また車両に搭載された端末には指令情報や災害地点までの最短ルートが表示され、いち早く現場へ急行できます。

3

大規模災害への対応強化

台風や集中豪雨、大地震といった大規模災害に備え、システム強化を図りました。災害時に急増する通報にも柔軟に指令台を増強しての対応が可能です。また高所カメラの映像で現場状況をいち早く把握しながら災害現場隊員に消防救急デジタル無線を用いてより正確・迅速に指示伝達、情報提供を行えるようになりました。



119番通報から現場到着までの一連の流れ



携帯電話

NTT加入電話
IP電話

通報内容から火災・救急・救助といった災害種別を決定します。



予告指令
119番通報の内容を聴取しながら、音声合成により出動予告を行います。

音声合成装置

出向中の車両を含め、災害種別・規模に応じた最適な出動隊を自動で編成します。



指令を受けた出動隊は、車両運用端末装置により最短時間で現場到着が可能なルートを確認、いち早く災害現場に急行します。



119番通報を受信すると、統合型位置情報システムとの連携により通報者の住所情報や付近地図が瞬時に指令台画面に表示されます。



通報された住所や付近の目標物といった情報から災害地点を特定します。



音声合成装置により消防署内に出動指令を行うとともに、詳細な指令情報を指令書やメールにて伝達します。また車両運用端末装置にも災害地点の地図や指令内容が表示されます。



車両運用端末装置に各種支援情報を送信したり、無線により現場状況の確認や指示伝達などを行います。消防指令センターと情報共有を行い、的確な現場指揮のもと、現場活動を実施します。



様々な通報手段に柔軟・迅速に対応するための 通報受付システム

統合型位置情報システム

従来、NTT加入電話からの通報は、住所や付近の目標物など、通報者からの聴取に頼りながら災害地点を探していたため、特定までに一定の時間を要していました。本システムにより、ほぼすべての通報に対して通報場所の自動特定が可能となり、出動に要する時間のさらなる短縮を図ることができます。



NET119及び災害情報伝達メール

聴覚障害や音声・言語機能障害で音声通報が困難な方のために、WEBを活用して119番通報を受信する装置です。GPSによる位置情報から通報場所を特定できるなど必要最低限の操作だけで通報内容を伝えることができます。登録者には、Jアラート情報や災害対策本部からの避難情報をメールにより伝送します。



スムーズな現場対応をサポートするための 通信・伝達手段の確保

消防救急デジタル無線

大規模災害時、電話やインターネット網の通信手段が途絶した状況下でも確実につながる強固なデジタル無線網が活躍します。消防指令センターと災害現場間での迅速、確実な指示・伝達を行い、スムーズな現場活動を支援します。

通信セキュリティの向上

消防救急無線のデジタル化により、無線通信を暗号化。第三者による不要な傍受を遮り、患者や災害住所といった個人情報や重要情報をより安全な環境で通信することができます。



車両運用端末装置

緊急車両に搭載され、自車位置を管理装置に送信するとともに、災害地点の付近地図や災害現場までの最短ルート、動態の登録、送信が行えます。また指令内容の閲覧、検索ができます。



災害通報受付から現場到着までの時間短縮を目指した 最新鋭のシステム

出動車両運用管理装置

GPS(測位衛星)を活用して、リアルタイムに消防・救急車両の位置・活動状況を常時把握しています。これにより、災害地点を特定すると同時に災害現場に最も近い位置の車両から選別して出動部隊を自動的に編成、最短時間による現場到着をサポートしています。



音声合成装置

出動指令の内容に応じて自動的に音声を合成、署所や車両に送信します。従来2名で対応していた指令管制・出動指令を1名で行えるようになり、また通報者の聴取を続けながら同時に指令を行うことができるため、通報から出動までの大幅な時間短縮と効率的な指令管制業務が行えます。



大規模災害時や広域災害にも 確実に対応する受付体制の確立

輻輳時の指令台モード変更(大規模災害モード)

大規模災害時など通報が輻輳する状況下においては、モード切替により指令台を増強。最大6席による運用での確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



通常運用時

通常2画面(自動、地図)のディスプレイを活用して、迅速かつ正確な指令管制業務を行います。



大規模災害時

大地震や台風など大規模災害により通報が多発した場合、指令台を切替えて運用を行います。